

第 94 回早慶対抗水上競技大会

取材要項

(会場取材)

-申請書を記入される前に、本要項を必ずご一読ください-

重要

【新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会取材について】

大会取材の際には下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。

- (1) **来場 72 時間以内のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認すること。**市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)
- (2) 来場初日から遡って、7 日以内に来場予定者が**濃厚接触者となった場合は、該当者の来場を禁止する。**
- (3) 大会終了後 10 日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会に報告すること。

【新型コロナウイルス感染拡大防止について】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、**マスクを着用していない方、ミックスゾーンで取材をされる方でフェイスシールドを持参していない方の入場は認めません。**インタビュー時はフェイスシールド着用してください。**着用の指示に従っていただけない場合は、即時退場していただきます。**

また、受付時に検温をさせていただきます。37.5 度以上の発熱が確認された際は取材をご遠慮いただきますので予めご了承ください。

また、「2. 取材可能団体について」の通り、1 日あたりの取材人数を制限させていただきます。

報道関係の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、
感染拡大防止に向けて何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、対応を変更する場合がございます。

期 間	2022 年 7 月 3 日(日)
会 場	東京辰巳国際水泳場 〒135-0053 東京都江東区辰巳 2-8-10
報道受付	2022 年 7 月 3 日(日) 8:30~ ≪レストラン側関係者入口≫

2022 年 6 月

公益財団法人日本水泳連盟

目次

大会実施概要	1
競技スケジュール(予定)	2
報道取材に関するお願い	3
1.申請について	4
2.取材可能団体について	4
3.取材について	4
4.大会期間中の取材についてのお願い	5
5.備考	6
6.報道エリア	7

大会実施概要

- 大会名称 第94回早慶対抗水上競技大会

- 日 程 2022年7月3日(日)

- 会 場 東京辰巳国際水泳場
〒135-0053 東京都江東区辰巳 2-8-10

- 主 催 公益財団法人日本水泳連盟
慶應義塾大学
早稲田大学

- 主 管 公益財団法人東京都水泳協会
公益財団法人日本水泳連盟学生委員会関東支部

- 映像配信 競技をYouTubeにてLIVE配信

■スケジュール

開会式	9:30
1. 4×100m メドレーリレー (女子、男子)	10:00
2. 400m 自由形 (女子、男子)	10:08
3. 200m 背泳ぎ (女子、男子)	10:16
4. 200m バタフライ (男子)	10:26
5. 200m 平泳ぎ (女子、男子)	10:31
6. 100m 自由形 (高校、女子、男子)	10:48
7. 200m 個人メドレー (高校、女子、男子)	11:02
8. 日本泳法	11:30
9. アーティスティックスイミング	11:40
10. 飛込競技 (飛板飛込)	11:55
11. 水球競技 (高校)	12:50
12. 水球競技 (大学)	13:55
13. 1500m 自由形 (男子)	15:20
14. 200m 自由形 (高校、女子、男子)	15:43
15. 100m 背泳ぎ (高校、女子、男子)	15:50
16. 100m バタフライ (高校、女子、男子)	15:59
17. 100m 平泳ぎ (高校、女子、男子)	16:23
18. 50m 自由形 (女子、男子)	16:33
19. 4×100m フリーリレー (高校)	16:39
20. 4×200m フリーリレー (女子、男子)	16:45
閉会式	17:30

報道各位

報道取材に関するお願い

2022年7月2日(土)に行われます、「第67回日本大学・中央大学対抗水泳競技大会」の取材についてご案内いたします。報道関係の皆様にご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に報道事務局(kanto@swim-g.net)までお問合せください。

また、会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、対応を変更する場合がございます。

重要

【新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会取材について】

大会取材の際には下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。

- (1) 来場72時間以内のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認すること。市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)
- (2) 来場初日から遡って、7日以内に来場予定者が濃厚接触者となった場合は、該当者の来場を禁止する。
- (3) 大会終了後10日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会に報告すること。

【大会の取材にあたって】

- (1) 各所在地の自治体や職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行ってください。
- (2) 入場前7日間において、以下の事項に該当する場合は、入場できません。
出発前に該当がないか確認しておいてください。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・ 臭覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (3) 入場前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入場できません。
- (4) 健康チェック表を持参してください。提出できない場合は入場できません。
宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自体温計を持参してください。
- (5) マスクを着用していない方、ミックスゾーンで取材される方でフェイスシールドを持参していない方の入場は認めません。出発前に確認してください。
- (6) ミックスゾーンでは必ずフェイスシールドを着用してください。未着用の方はミックスゾーンに入ることができません。
- (7) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意してください。

1. 申請について

取材の申請は **6月24日(金)**までに下記 URL(もしくは QR コード)よりお申し込みください。

■取材申請受付フォーム <https://forms.gle/1hinMQsRZ6SfbGTA6>

※取材の申請は事前申請のみとなります。締切後の申し込みや
会場での直接の申し込みはお受けいたしかねますので、予めご了承ください。



2. 人数について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の通り取材人数を制限させていただきます。

新型コロナウイルスの感染状況によっては、主催者の判断により人数調整をお願いする場合があります。

カテゴリー	人数
ENG	1社1クルー/3名まで(記者・クルー含む) ※系列局・民生用デジタルカメラ含む
スチールカメラ	1社1名まで ※支社・系列社含む
記者	1社1名まで ※支社・系列社含む
水泳専門誌 スポーツ総合誌	水泳専門誌(*)、スポーツ総合誌(*)2社 (各社記者1名、カメラ1名まで) *水泳専門誌: スイミングマガジン・スイミングライフ *スポーツ総合誌: Number 及びスポルティーバ
学生新聞	参加校の学生新聞に限り、1校3名まで *ペン、カメラ含む

3. 取材について

(1) 来場・受付

- ・ **報道受付は、1階レストラン側入口に報道受付がございます。**
- ・ **必ずマスクを着用してご来場ください。インタビューエリアに入る際には必ずフェイスシールドを着用して頂きますようご協力をお願いします。**((各自でご準備をお願いします。))
- ・ 報道受付にて**健康チェック表、名刺2枚**をご提出ください。
※ 名刺をお持ちでない方は、身分の確認できるものをご提示ください。
※ 健康チェック表は**来場2週間前**よりご記入の上、ご持参ください。
- ・ 受付時に**検温**をさせていただきます。**37.5度以上の発熱が確認された際は取材をご遠慮いただきますので予めご了承ください。**
- ・ ENGクルーの方も必ず受付をして頂き、健康チェック表の提出・検温にご協力をお願いします。
- ・ 受付にて、ADカード、ピブスをお渡しいたします。会場内ではADカードを必ず着用してください。

(2) 会場への入場について

- ・ 報道専用の駐車場はございません。隣接の駐車場(有料)はご利用いただけます。

(3) プレスワーキングルームについて

- ・ プレスワーキングルームはございません。指定エリアでの取材・作業にご協力をお願いします。

(4) インタビューについて

- ・ 取材はミックスゾーンで行ってください。
- ・ インタビューは必ずマスクとフェイスシールドを着用して頂きますようご協力をお願いします。(各自でご準備をお願いします。)
- ・ インタビューは競技終了後に実施します。インタビュー希望選手はヒアリングさせていただきます。

(5) その他

- ・ プールアリーナ内は土足厳禁となっております。シューズカバー・サンダル等の上履きをご用意ください。
- ・ 会場内の選手席部分は立ち入りできません。
- ・ 会場内での食事はお控えください。競技スケジュールの都合上やむを得ない場合は、周りの人と十分な距離をとり対面しないように摂食し、食事時の会話はお控えください。
- ・ リザルトは WEB 上に掲載いたします。配布はございません。
- ・ 競技・インタビュー終了後は速やかにご退出をお願いします。
- ・ 会場外での取材は近隣の方へのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

4. 大会期間中の取材についてのお願い

① ペン記者の皆様へ

- ・ プールサイドと観客席に、記者席をご用意いたします。東京運動記者クラブ水泳分科会加盟社(1名のみ)はプールサイドの記者席、それ以外の方は観客席の記者席をご使用ください。
- ・ 指定エリア以外での取材はお断りしております。(観客席含む)
- ・ ミックスゾーンでの取材は、基本的に ENG クルー→ペン記者の順番となります。
- ・ 報道受付で AD カードを受け取り、取材時は必ず着用してください。AD カードは退館時にご返却ください。

② スチールカメラの皆様へ

- ・ 撮影場所は観客席スチールカメラエリアとなります。プールサイドへは入れませんので予めご承知おきください。
- ・ 指定エリア以外での取材はお断りしております。(観客席含む)
- ・ ミックスゾーンへは立ち入りできません。記者/フォト兼任でご取材の方は、ビブスを取ってお入りください。
- ・ 報道受付でビブスを受取り、撮影時は必ず着用してください。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付にお問合せください。

③ ENG クルーの皆様へ

- ・ カメラは各社1台のみとなります。
- ・ 撮影場所はスタンド ENG エリアのみの撮影となります。
- ・ 指定エリア以外での取材はお断りしております。
- ・ 報道受付でビブスを受取り、撮影時は必ず着用してください。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付にお問合せください。
- ・ 東京辰巳国際水泳場場内においては、決められた場所での取材をお願いいたします。

5. 備考

- ・ インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしていません。
- ・ インターネットに掲載した情報は無償で閲覧出来ることを大前提としており有償での掲載はお断りしています。
- ・ 日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。

※スイミングクラブや本大会協賛各社の、申請はお受けできません。

【取材申請・報道に関するお問合せ】

大会実行委員会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2

E-mail: kanto@swim-g.net

【競技に関するお問合せ】

公益財団法人日本水泳連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE8 階

TEL:03-6812-9061 FAX:03-6812-9062

6. 報道エリア

準備が整い次第、掲載いたします。